

## 新型コロナウイルス感染症本部会議議事録（第8回）

### 日時

令和2年4月3日（金）19時00分～19時30分

### 場所

庁議室

### 協議案件

本市の初めての新型コロナウイルス感染症の患者発生の判明を受けて

### 出席者

本部長 市長

副本部長 副市長、教育長

本部長 総合政策部長、危機管理監、草津未来研究所・経営戦略担当理事  
総務部長、まちづくり協働部長、  
環境経済部長、健康福祉部長、  
子ども未来部長、  
都市計画部長、技監、建設部長、上下水道部長、  
議会事務局長、教育委員会教育部長、  
教育委員会教育部理事  
西消防副署長、南消防署長

### 協議内容

#### 【開会挨拶】

#### 【市長】

本日、草津市内で初めての患者が発生したということと、昨日は、市内の事業所に勤務されている方で兵庫県在住の方が発生したということなので、情報を共有し、施設の休館などの対策について、決めていく。

ただ、現時点で限られた情報の内容しかないので、更なる情報収集をしなければならないので、対応のこと。

#### 【危機管理監】

資料1 資料の説明。

資料2 ニチコン草津の資料説明。

#### 【市長】

補足をすると、ニチコンの兵庫県の従業員濃厚接触者を検査した結果、4人までの方が感染をしているということが判明し、入院をされているということになります。

### 資料3 専門家会議（4月1日）の説明。

#### 【市長】

滋賀県より、ニチコン草津がクラスターと認定されたので、滋賀県の対応としては国に要請して、クラスター対策班が明日来るという情報が出ている。

濃厚接触者と行動履歴が拡大防止のためにも重要だが調査中なので、さらなる患者が出た場合は、対応が必要である。

場合によっては、休日に陽性患者の報告がある場合もあり、対策会議を行う必要がある。教育委員会とか子ども未来部の関係部長を中心に会議を開催する予定である。

月曜日の夕方には、更に情報が集まっていると思うので、情報を精査し、学校の対応を議題に含めて本部会議を開催したい。

施設については、7日までなごみの郷やロクハ荘などの高齢者関連施設は、休館を、延長をしてほしいという声を聞いている。高齢者は重症化のリスクも高い。したがって、5月6日まで休館を延長したい。

それと、小中学校の取り扱いが4月9日から開校をするという決定をしているが、情報を収集し、最終判断を4月6日の夕方の本部会議でしたい。

#### 【教育委員会理事】

保護者へのメールの説明。今日の本部会議終了後に配信する予定である。基本的には、4月9日に開校の予定だが、土日等の状況や新たな情報を精査し、最終判断をし、6日の本部会議決定後、7日に保護者宛決定内容をメール配信、連絡をする予定である。

#### 【総合政策部長】

2月27日付けで職員のマスクの着用について、努力義務の通知をしているが、この事案を受けて必ず着用という形にしたい。

月曜日に掲示板で連絡予定。

#### 【議会事務局長】

窓口課が義務付けか？

#### 【副市長】

これは、市民から苦情が出ているので、マスク着用を徹底したい。窓口課は義務付けとしたい。

#### 【健康福祉部部長】

マスクを持っていない職員はどうするか。

手作りマスクの作り方を掲示板で周知してほしい。

【副市長】

手作りマスクの作成方法など、いい方法があったら、職員課に情報共有して、掲示板で全庁に共有してほしい。

【議会事務局長】

今後、議会改革特別委員会が9日に開かれるが、大津市議会にならって、期限を定めずに当面の間、傍聴中止をしたい。

【こども未来部長】

ニチコンの関係で、ニチコンが閉鎖され、300人くらいの従業員が自宅待機となっているが、濃厚接触者になっているのは本人にはわかりますか？

保育所の方に、本人が自宅待機になっているが子どもを預けて大丈夫かという問い合わせが来ている。

【副市長】

保健所から連絡が来るので、本人はわかる。

【市長】

あなたは濃厚接触者ではありませんよという通知はない。

【健康福祉部部長】

特定検診、がん検診等の高齢者を対象にした集団検診について、早いところでは6月25日が1回となるが、実施するかしないということで、契約の関係で、早めに判断しなければならない。個別検診で対応できるところもあるので、集団検診については、当面中止にしたい。

【こども未来部長】

乳幼児健診については、4月7日の再開の予定である。これを中止し、繰り延ばしてしまうと、実施が困難になる可能性がある。検診を受けられない月数の方が出てくる。そのまま実施予定である。

【健康福祉部部長】

高齢者の集団検診については、中止にしても、個別で検診することができ、検診の機会を奪うわけではないので、がん検診などの集団検診は中止する。

【こども未来部長】

乳幼児健診については、これ以上延長すると、幼児の大きな病気を見逃す可能性もあり、実施はやむを得ない。

【市長】

乳幼児健診は、手洗いなどの感染予防対策について、万全にしてください。間隔をあける、通気をよくするなど換気を徹底して。

【副市長】

小中学校の検診は？

【教育部長】

小中学校の検診も実施予定である。

医師会との調整が必要だが、遅らせると、児童の検診の時機を逸してしまう可能性があるし、医師のローテーションの調整も困難である。

【危機管理監】

消毒液が入荷されましたので、また必要であれば申し出てください。

【環境経済部長】

指定管理者の方から、施設を利用していた場合の想定をしているが、今後濃厚接触者の関係で、施設の利用が判明した場合は、次回以降の本部会議で協議をしたい。消毒などの手法。フェリエなどから問い合わせが来ている。

【副市長】

保健所からの情報提供を確認の上、方法について、掲示板で周知してください。

【市長】

50以上の患者がいる10の都道府県はリスクが高いので、休日中の往来は自粛してください。

【都市計画部長】

課員への連絡は

【危機管理監】

緊急連絡網を使ってください。

【市長】

今日の本部会議の内容は今日中にまとめて、市長メッセージも今日中に発信するので、確認のこと。

【環境経済部長】

職員への節度ある行動を呼びかける方向でよいか。

【市長】

当然である。

【議会事務局長】

国のクラスター班が来ることは、議員の方への説明に入れていいか。

【市長】

県の発表の中にもあるので、議員の方への説明はOKです。

重大事態になりました。そういう中で、今後の拡大を食い止めなければならぬ。職員には市民の模範となるような行動をお願いしたいと思います。

## 5 閉会

以上